

# 八清親和会 自治会役員の一とり言

令和1年12月6日

No17

八清親和会 副会長

吉田祐治

## 昭島市民体育大会のブロック運動会

### 八清親和会から見た実施の現状と参加人数の“明と暗！”

令和1年の第66回昭島市民体育大会ブロック運動会も全て終了した。今年は近年にない台風の到来により、中止に追い込まれたブロックや、学校のグラウンドが使えず体育館で実施したブロックもあった。

第3ブロック運動会は10月20日晴天の中実施され楽しく終了した。第3ブロック運動会も回を重ね、早、今年で53回を迎えた。

しかし、長きに渡り実施してきた歪か、近年ブロック運動会も“明と暗”が顕著に出てきた。

**明は、**参加のお荷物であった「八清親和会」チームの参加者が年々増え、今や常時130名～160名の大選手団参加となり、第3ブロック運動会の参加人数でも、八清親和会だけで全参加人数の45%を占めるほどである。且つ活気づいている。

しかし、思い起こせば6年前までは、参加者は各自治会への割り当て役員、当日会場担当係りの担い手20名も集まらず、三役と15名の常任委員へ割り当てて何とか確保していたため他自治会からは、当番自治会の「各担当責任者にもかかわらず、未経験者ばかりではないか」とまで言われ、この人数を含めても、参加者は60名に満たず、また、競技出場者も不足し、何回も役員が掛け持ちで競技出場していた苦しい時でもあった。

今でも忘れず八清親和会チームの初心にしていることは、当時運動会役員として参加した時、ある参加者から、

「これでは、自治会運動会とは名ばかりで、役員運動会だ！これで良いのか！」と言う、痛烈な言葉を頂いたことであった。

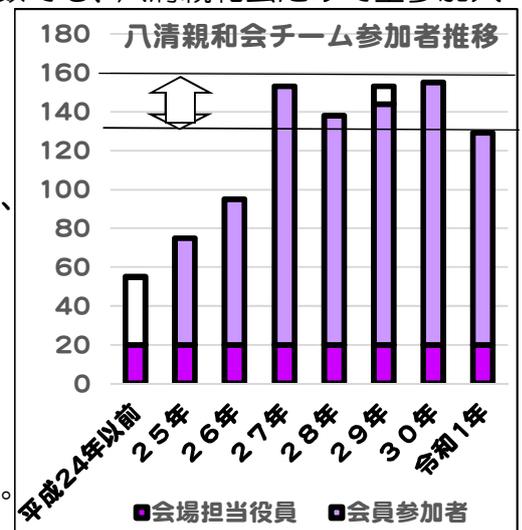
また、参加者が来くるだろうとの見込みで、自治会発注の弁当も大量に余り、帰りにお土産として持って帰ったのが実状であった。

この会員の厳しい言葉がその後耳に残り「参加者が集まらないのは、何が足りないのか！参加者を増やすためには、何をしたら良いのか！」を考え、また、他の自治会運動会を見学したり、話を聞いたりして、ヒントを得て、良い点を取り込むことも検討したが、結論はやはり「運動会の改革」を行うことであった。

当時、そんなことは無理、出来ないあるいは、これで高齢者の参加が増えるわけがない、会場役員を引き受けてくれる人が集まるわけがない、それは理想だという冷ややかな視線や、多くの反対を押し切って取り組んだ、主な改革は、

- ① 勝手に、目標“八清親和会チームの参加者を100名以上にする！”を掲げ。
- ② 参加者、即ち競技出場者や応援の参加者も含め「全員事前申し込みによる登録制」にし、人数を定量的、且つ正確に把握できるシステムにする。
- ③ 徹底したPR活動、従来の「口頭の伝達」や「常任委員会」だけのお知らせ、「読む」から「見る」に変える情報提供、即ち全会員へのカラー写真を取り入れた「お知らせ、参加申し込み、ポスター等」による“会員が参加して見たい”と思わせる内容への変革。
- ④ 今まで実施してきたお弁当と共に、参加者への「トン汁」提供は、負担が大きく止めたいとの意見もあるが継続する。
- ⑤ 青年部・2つの子供会・老人会を従来の単なる参加から、八清親和会員と一体となり協働活動により「参加してよかった楽しいチーム」にする。
- ⑥ “ABC行動”と“PDCAサイクル”導入の、6つであった。

その結果、今やジョークで他の自治会から「八清親和会の運動会」だとも言われるほどになった。



6年前、痛烈な言葉を頂いた会員は、今では、強力な支援者であり協力者である。  
 まだまだ取り組むことが多々あるが、やる前から自分ができないからムリ、できないと決めつける  
 のでは、何事も良くならず。一人でも最初の一步を踏み出す勇気と、信念を持って、努力し継続す  
 れば、必ずや運動会の参加者を増やすことも、やり方を変えるもできる。(本気度と信頼である)  
 (写真：開会式の他を圧する5列整列選手団と、お年寄りのサロンの場となった観戦席)



**暗は、** 年々昭島市全体のブロック運動会の参加者や、単一ブロックで実施するブロック数が減  
 ってきている。第3ブロックに於いても八清親和会は増えているが、他の自治会は減っている。事  
 情は自治会により異なるが、例えば：

- ① ブロック数「21」に対し、令和1年度の実施地区数は「14」地区(66%)に減少している。  
 この減少は、理由はいろいろあると思うが2~3のブロック合同開催になっているためである。
- ② 参加人数に於いても、年々減少している。

\*単位：人数 [全ブロック参加] [令和1年中止を除いた参加] [第3ブロック参加]

平成27年(62回) 9,860

平成28年(63回) 8,968 (▲892)

6,627

420

令和1年(66回)

5,300 (▲1,327)

293 (▲127)

全てのデータが手元にないため、断片的であるが、凡その推測が付くかと思われる。  
 あなたのブロックあるいは自治会は、いかがですか！

第3ブロックとしても、ブロック長が取り組まねばならぬ課題は、八清親和会以外の自治会の運  
 動会参加者を如何に増やすか、である。自治連ではテーマにも上がらないが、他のブロックは上手  
 くいっているのだろうか。成功しているブロックがあれば、是非紹介してほしい！  
 必要なことは、これらの情報を共有し、成功しているブロックを紹介し、参考にしたり、良い点  
 を取り入れさせたりして参加者を増やし、自治会や地域を元気にさせることが、自治連の目的や活動  
 ではないか。

第3ブロック長が参考にしたいのは、

1. ブロックとしての各自治会参加者を増やすにはどのような方法・活動を行っているか。
2. 高齢者会員が5割以上を占める「高齢化自治会」の高齢者参加を如何にして増やしているか。
3. 運動会準備の担当や負担軽減をどのように行っているか。
4. ブロック別運動会のブロックとしての予算確保(委託金に対するブロックとしての不足額の  
 調達)
5. これらの関係するブロック内の課題にどのように取り組んでいるか、ヒントにしたい。

「自治会役員のひとり言」を見ていたら是非紹介してください、連絡お待ちしております。

以上